

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

（都道府県名：長野県 令和4年度）

市町村名	事業実施主体名	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況① 【共通目標】						成果目標の具体的な実績①	メニュー (対象作物・畜種等名)②	類別	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況② 【個別目標】						成果目標の具体的な実績②	海外展開に向けた進捗状況	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考
			計画時(令和元年)	1年後(令和2年)	2年後(令和3年)	3年後(令和4年)	目標値(令和4年)	達成率					計画時(令和元年)	1年後(令和2年)	2年後(令和3年)	3年後(令和4年)	目標値(令和4年)	達成率					交付金	都道府県費	市町村費	その他				
南牧村	長野八ヶ岳農業協同組合	新型コロナウイルス感染症発生前に比べて農畜産物の供給量を増加させること。	レタス加工、業務用出荷量の平均値 4,135.3t	6,782.0 t	7,027.0 t	7,620.9 t	9,533.0t	64.5%	レタス加工、業務用出荷量が84.3%増加した	野菜 (レタス)	131	レタスの全出荷量に占める加工向け又は外食・中食向けの割合を26.79ポイント以上増加。	25.20% (4263.0t/16911.3t)	43.66% 18.46ポイント (6782.0t/15533.0t)	48.33% 23.13ポイント (7027.0t/14539.8t)	52.02% 26.82ポイント (7620.9t/14649.1t)	51.99% 26.79ポイント (9533.0t/18,335.0t)	100.1%	レタスの春先に全農・農協とで契約内容の打合せや確認を行い、併せて海外輸出について協議を行った。また、販売推進会議をWEB形式で行い、市場・全農・産地からの各出席者で、生産・販売計画及び市場動向、輸出についての協議を行った。輸出については、今年度全農・市場と打合せを行い、7月下旬に行った。	真空予冷施設 (7パレット 2槽1 コード)	157,520,000	71,600,000	15,752,000	70,168,000	83.3.29	コロナの影響も緩和され、需要が戻りつつあり、加工・外食向けの出荷割合は目標を達成できたが、レタスの総出荷量は目標に及ばなかった。これは消費者の食生活の変化もさることながら、販売価格の低迷や資材高騰、それに伴う栽培管理の難しさの影響で、営農意欲の低迷が見られ、レタスの作付け量の伸び悩みにつながった。今後は加工向け等の販促を充実させ、輸出の拡充と併せ、総出荷量の増加を目指す。	レタスの加工・外食等向けの出荷割合は目標を上回ったものの、全出荷量、加工・外食等向け出荷量は、下回っている。近年のレタス価格の低迷、資材価格の高騰、天候不順下での栽培管理の難しさなどから、生産者の作付面積・出荷量は伸び悩んでいる。関係者において、総出荷量の増加に向け努力をしている。			

都道府県平均達成率	82.2%	総合所見	評価対象事業は、個別成果目標については達成できたが(100.1%)、共通目標については未達成(64.5%)であった。関係機関内で課題を共有し、産地生産力の強化を図られるよう、目標達成に向け事業実施主体への改善指導を行う。
-----------	-------	------	--

- (注) 1 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。  
 2 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。  
 3 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。  
 4 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。

要領別紙様式2号（令和元年8月から9月の前線に伴う大雨（台風第10号、第13号、第15号及び第17号の暴風雨を含む）及び台風第19号等被災産地施設整備等対策）  
都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

市町村名	事業実施主体名	対象作物・畜種等名又は卸売市場名	成果目標の具体的な内容	事業実施後の状況①						成果目標の具体的な実績	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考	
				計画時 (平成30年)	1年後 (令和元年)	2年後 (令和2年)	3年後 (令和3年)	4年後 (令和4年)	目標値 (令和4年)				達成率	交付金	都道府県費	市町村費					その他
長野市	ながの農業協同組合	りんご	被災前に比べ農畜産物の生産量を1%増加	2742t	-	2624t	1426t	2348t	2770t	-1407.1%	被災前に比べ、りんごの生産量は計画時から昨年度実績は14%減少した	選果機 フリートレー式 自動箱詰機等一式 被災選果機の解体撤去	626,450,000	284,750,000			341,700,000	R2.10.9	被災した園地については、樹体回復の遅れに伴い、損傷した樹木の植替え園地もあり、着果量を確保できるまでに年数を要するため、生産量の目標達成に至らなかった。	被災園地の現況回復までに期間を要している。R5の生産回復に期待する。	

都道府県平均達成率	0%	総合所見	被災した地区において、植え替えている園地や生産者の経営意欲の減退等から現況回復に期間を要している。生産者に対して、事業実施主体を中心に県も意欲向上のための支援を継続しており、早期の目標達成に向け引き続き改善指導を行う。
-----------	----	------	---

- (注) 1 別紙様式1号の1の(2)のIに準じて作成すること。  
 2 要綱第3の2の(2)のアの(ア)のただし書きの場合にあっては、事業実施後の状況の欄を追加し、記入すること。  
 3 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。  
 4 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。  
 5 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。  
 6 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。